

# ふれあい

JA OWARI CHUOH FUREAI



2019 June  
No.207 06

[農の現場から]  
こころに余裕をもった畑仕事を

[特集]  
平成28年度からの  
自己改革を振り返って



## つながりプロジェクト

TSU NA GA RI  
PROJECT



一期一会

一瞬一瞬を大切に過ごすよう心がけています。



おかじま りょうじ  
西春日井郡豊山町の岡島 良次さん

人には親切に

困ったときに助けてもらった経験から、日頃から周りの人に親切にすることを忘れず大切にしています。



かわた まいこ  
春日井市上田楽町の河田 まい子さん

思いやり

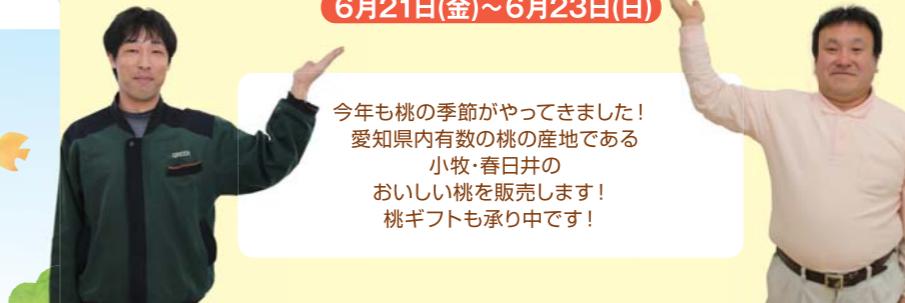
誰にでも“思いやり”をもって接するように心がけています。

## イチ押し! セール情報

グリーンセンター全店 & ファーマーズマーケットぐうぴいひろば

### J.A尾張中央 桃フェア

6月21日(金)~6月23日(日)



今年も桃の季節がやってきました!

愛知県内有数の桃の産地である  
小牧・春日井の  
おいしい桃を販売します!  
桃ギフトも承り中です!

#### 営業案内

- グリーンセンター桃花台店
- グリーンセンター味美店

営業時間9:00~18:00  
定休日 火曜日

- グリーンセンター  
春日井中央店
- ファーマーズマーケット  
ぐうぴいひろば

営業時間9:00~18:00  
定休日 水曜日

- ガーデンセンター不二

営業時間9:00~18:00  
定休日 木曜日

Aコープ高蔵寺店

### 父の日お家で ご馳走セール

6月13日(木)~6月16日(日)

父の日にちなんで  
セールを開催します!  
また、15日・16日は  
ポイント3倍デー  
でもありますので、  
ウキトウキ♪  
ポイントカードを  
ご持参ください。

#### 営業案内

- Aコープ高蔵寺店

営業時間9:30~19:30  
定休日 第3火曜日

## ふれあい 2019 No.207

ふれあいは、総合企画部 広報課が編集・発行しております。

■発行日/令和元年6月1日

■発行/JA尾張中央 〒485-0803 愛知県小牧市高根二丁目7番地の1 TEL0568(47)5610



Facebookやってます!

<https://www.facebook.com/ja.owarichuoh.famazu.gupi/>

# いろいろに余裕をもつた 畑仕事を

豊山町豊場 安藤 定雄さん

「畑仕事は、たくさんある趣味の中のひとつ。他の趣味を楽しみながら、畑仕事に励むと、心に余裕をもつて作業ができる」と話される定雄さん。退職後、自由な時間を有効活用しようと、先代の畑を受け継いで農業を始められました。

豊場と小牧市野口にある畑でイチジクをはじめ、みかんや柿を栽培され、グリーンセンター味美店に出荷されています。

野菜は出荷されていませんが、お孫さんが自分で収穫して楽しく野菜を食べられるよう、野菜栽培にも力を入れています。苗を定植して手作りの行燈で囲い、風で苗が倒れることを防ぎます。強い苗作りをすると虫があまり寄りつかず、農薬散布を最小限に抑え

ることができます。

イチジクの収穫が始まる7月は、朝5時に起床してすぐに畑へ出かけ、作業に励みます。朝採りしたイチジクをひとつひとつ傷がないよう丁寧にパック詰めし、グリーンセンターに出荷します。新鮮で甘いイチジクをお客様に届けるため、朝採りにこだわり、品質が良いものが収穫できたら記録を残し、来年も甘いイチジクを届けられるよう努力されています。

「先代が守り続けてきた畑を大切に、これからも趣味のひとつとして畑仕事を楽しみたい。これから野菜もイチジクも忙しい時期に入るのが、美味しいものを届けるためにも自分が余裕をもつて畑仕事を励みたい」と笑顔で話していました。



## 生産者プロフィール

豊山町豊場  
あんどう さだお  
**安藤 定雄さん (69)**

退職後、先代の畑仕事を継いで農業を始める。約15aの畑でイチジクをメインに、柿やみかん、野菜を栽培し、グリーンセンター味美店に出荷されている。

# 平成28年度からの 自己改革を振り返って

地域と農業と  
くらしを支える  
存在となるために

## JA尾張中央の自己改革

### 自己改革の実現に向けた3つの目標

地域と農業とくらしを支える  
存在となるために

**産直出荷者への対応**  
地産地消運動の拠点として  
「ファーマーズマーケットぐう  
びいひろば」・「グリーンセンター」  
を運営しています。農家の所得

**新規就農者の育成・支援**  
農業塾での各種栽培研修の  
開催と営農計画書の作成支援、  
併せて親元就農応援事業を実施  
しました。

**中核的・多様な担い手への対応**  
果樹産地パワーアップ事業に  
より防風網や防鳥網の設置を  
助成。また、農産物端境期対策の  
ためパイプハウスの導入助成を  
実施しました。

**担い手世帯への訪問活動**  
認定農業者・生産者部会員・  
産直出荷者・育苗及びライスセン  
ター利用者を対象先世帯とし  
て平成29年度は355件、平成  
30年度は843件訪問し、自己  
改革の進捗状況の報告と「ヒア  
リングシート」を基にご意見ご  
要望を聴取しました。

## 農協改革と自己改革について

### 農協改革

JA全中の指導による全国統一的な活動を改め、各農協の自由な経営展開を促すような提言。平成28年4月に施行された改正農協法は、政府が強引に進めた押し付け改革という声もある。

- JAは農業だけに専念すべき・高い収益を上げ事業分量配当等に充当
- JAの組織変更(生協や株式会社等に組織変更、信用事業の代理店化を促進)
- 地域貢献は農業所得増大目的の範囲外

### 自己改革

組合員の願いを実現するため、多様な農業・地域の実態に応じて、創意工夫に基づく積極的かつ多様な事業と組織活動を展開し、地域に欠かせない存在になることを目指す改革。

- 総合事業は営農とくらしを支える最適な仕組み
- 組織変更は総合JAの解体につながり、代理店化は資金調達や自由な経営に支障
- 地域社会に貢献する事業活動
- 地域活性化が農業に貢献

### J A尾張中央の自己改革

全国のJAグループがすすめる

「JAの自己改革」の三つの基本

目標『農業者の所得増大』『農業

生産の維持拡大』『地域の活性

化』に対応し、総合事業の使命と

役割を果たして「地域と農業と

くらしを支える存在」となること

を目指し、「農家所得の向上と

地域農業の活性化』『相談機能と

くらしのサポートを通じた地域

事業サービスの提供』『事業の

改革・改善に取組み、健全な経営

基盤を構築』を基本方針として

地域農業の振興と地域社会の

活性化に取組んできました。

05

04



## 1 担い手世帯への訪問活動

平成29年度は355件、平成30年度は843件、認定農業者・生産者部会員・産直出荷者・育苗及びライスセンター利用者を訪問。いただいたご意見・ご要望等は広報誌「ふれあい」に掲載。

## 2 中核的・多様な担い手への対応

- 果樹産地パワーアップ事業により防風網・防鳥網の設置助成を実施(6件660万円)
- 農産物端境期対策のためパイプハウス導入助成を実施(5件220万円)
- スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)の被害が年々増加傾向にあるため、被害の拡大防止策としてスクミリンゴガイ駆除用水稻農薬「スクミノン」予約注文者に対し助成を実施



## 3 新規就農者の育成・支援

- 新規就農者・新規認定農業者に対し、
- 各種栽培研修を開催
  - 営農計画書の作成支援
  - 親元就農応援事業の実施



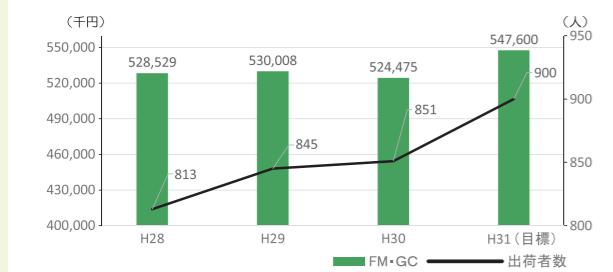
## 5 農機具等のサポート

- 各営農生活センターで野菜栽培農家及び家庭菜園向け小型管理機レンタルを開始
- 農作業の軽減化・効率化を図るため、小牧東部営農生活センターにバックホーを1台追加配備し、レンタルを開始

## 4 産直出荷者への対応

- 地産地消運動の拠点として、「ファーマーズマーケットぐうぴいひろば」「グリーンセンター」を運営
- 生産者部会員に農作業の安全作業啓発帽子を1,000個配布

### 産直取扱高と出荷者数の推移



## 6 地元農産物の販売力強化

- 桃・いちじく・柿生産部会員による店頭対面販売を実施
- 農産物出荷の端境期対策として、カリフローレ・アレッタ・紫白菜等の計画作付を実施

### 計画作付品目延べ取組者数

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
取組者数	179人	299人	251人

- ファーマーズマーケットぐうぴいひろばの「食育の日」
- 每月第3水曜日、食育ソムリエが地元農産物を使って旬の食材の試食・食べ方提案を実施



## 生産資材の価格低減

ホームセンター等で価格調査を行い、商系との価格比較による値下げを実施

生産者の顔が見える取組みとして、桃・いちじく・柿生産部会員による店頭対面販売を積極的に行いました。また、農産物出荷の端境期対策として、カリフローレ・アレッタ・紫白菜等の計画作付けを実施。平成30年度は延べ251人の方にご参加いただきました。



## 9 地域農業応援団化の取組み

- 食農教育活動
- 園児・小学生を対象に稻作・サツマイモ・大豆収穫(豆腐作り)体験を実施
- 親子農業体験
- 農業振興部営農企画課が「ファーマーズマーケットぐうぴいひろば」を中心として、旬の農産物収穫体験を実施

### FMぐうぴいひろば親子農業体験参加者数

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
取組者数	70人	137人	175人

### 中部大学と連携

学生による子どもへの農業体験指導・地元農産物を使った料理提案・開発等の農業研修を実施

- モモ栽培センター養成講座の開催、クラブ員の育成
- モモ栽培センター23名による援農作業を実施

### モモ栽培センターとは?

ほじょう  
小牧市、春日井市内における桃栽培農家の圃場で栽培支援に関する活動を行い、桃産地の発展に寄与すること及び栽培技術の質向上を目的とするクラブ



## 農機具等のサポート

野菜栽培農家及び家庭菜園向けの小型管理機のレンタルを各営農生活センターで行っております。また、農作業の軽減化、効率化を図るために小牧東部営農生活センターにバックホーを1台追加配備し、レンタルを開始しました。

向上の一翼を担うほか、生産者の栽培意欲の向上、地元野菜のアピールに貢献しています。出荷者数は平成28年度の813人から右肩上がりに推移しており、平成30年度末現在で851人の方に出荷いただいております。

また、中部大学と連携し、学生による子どもへの農業体験指導の実施、地元農産物を使った料理提案・開発等に取組んでいます。平成30年度は延べ175人の方にご参加いただきました。

また、中部大学と連携し、学生による子どもへの農業体験指導の実施、地元農産物を使った料理提案・開発等に取組んでいます。平成30年度は延べ175人の方にご参加いただきました。

## 地域農業応援団化の取組み

園児・小学生を対象とした食農教育活動(稲作・サツマイモ・大豆収穫・豆腐作り体験等)に取組んでいます。農業振興部営農企画課が企画している「親子農業体験」では、1年を通じて農業について学んでもらえるよう取組んでいます。平成30年度は延べ175人の方にご参加いただきました。

また、中部大学と連携し、学生による子どもへの農業体験指導の実施、地元農産物を使った料理提案・開発等に取組んでいます。平成30年度は延べ175人の方にご参加いただきました。

## 地域農業の発展に寄与できる職員の育成

営農相談員・営農専門員・農業検定試験などの資格取得

高度化かつ専門化する営農相談検定試験などの資格取得により、対応するための支援体制の構築に取組んでいます。

## 地元農産物の販売力強化

生産者の顔が見える取組みとして、桃・いちじく・柿生産部会員による店頭対面販売を積極的に行いました。また、農産物出荷の端境期対策として、カリフローレ・アレッタ・紫白菜等の計画作付けを実施。平成30年度は延べ251人の方にご参加いただきました。

## 生産資材の価格低減

ホームセンター等で価格調査を行い、商系との価格比較による値下げを実施

生産者の顔が見える取組みとして、桃・いちじく・柿生産部会員による店頭対面販売を積極的に行いました。また、農産物出荷の端境期対策として、カリフローレ・アレッタ・紫白菜等の計画作付けを実施。平成30年度は延べ251人の方にご参加いただきました。

## 地元農産物の販売力強化

生産者の顔が見える取組みとして、桃・いちじく・柿生産部会員による店頭対面販売を積極的に行いました。また、農産物出荷の端境期対策として、カリフローレ・アレッタ・紫白菜等の計画作付けを実施。平成30年度は延べ251人の方にご参加いただきました。

## 生産資材の価格低減

ホームセンター等で価格調査を行い、商系との価格比較による値下げを実施

生産者の顔が見える取組みとして、桃・いちじく・柿生産部会員による店頭対面販売を積極的に行いました。また、農産物出荷の端境期対策として、カリフローレ・アレッタ・紫白菜等の計画作付けを実施。平成30年度は延べ251人の方にご参加いただきました。

約13%のコスト削減

## 7 生産資材の価格低減

● ホームセンター等で価格調査を行い、商系との価格比較による値下げを実施

### 水田10a当たりの生産コスト

平成28年度  
12,490円

平成30年度  
10,820円

## 8 地域農業の発展に寄与できる職員の育成

- 営農相談員・営農専門員・農業検定試験などの資格取得
- 多様な営農相談に対応するための支援体制の構築





## 安心して暮らせる地域づくりを

### 虹の会総会

助け合い組織虹の会は4月24日、小牧コミュニティセンターで第17回総会を開きました。

同会は少子高齢化社会に対応するため、組合員とその家族、地域住民が互いに力を合わせ、助け合い活動を通じて安心して暮らせる地域づくりを目指しています。今年度はミニデイサービスの実施、会員交流会の開催、JAあいち助け合い組織連絡協議会への参加などを計画しています。

総会後、株式会社オズワールドの西島直樹さんを講師に招き、「脳若講座」と題して記念講演を行いました。

## J Aが地域のインフラに

### 職員大会

小牧市の東部市民センターで4月20日、平成31年度事業目標必達職員大会を開き、376人の役職員が、22日には本店で91人の役職員が出席しました。

大会決議では「総合JAとして地域農業ビジョン・第6次中期3カ年計画を実践し、地域農業とくらしを守るために協同の力を発揮しよう」など3つの事項を決議し、「ガンバロ一唱」をして、事業目標達成に向け全員で決意を一つにしました。

大会後は、株式会社HAYASHIDA-CS総研の柿原まゆみさんを講師に招き、「クレームからファンへ育む～お客様の心を掴む実践講座～」と題して講演を行いました。



## 地元特産品PR拡大

### 桃の花花火大会

小牧市市民球場隣接の陶グラウンドで、4月27日「桃の花花火大会」が開かれ、管内農家が開発した特産品使用の農産加工品を販売しました。

河瀬養鶏は「なめらかプリン」を、ヤマト果樹園は自園で発見された新品種黄桃・こまきゴールド（品種登録出願中）を使った「黄桃のジェラート」を、鈴木ぶどう園は「ぶどうのジェラート」「ぶどうジャム」「ぶどうバター」をそれぞれ販売しました。

現在、各ジェラート、ジャム、バターはファーマーズマーケットぐうぴいひろば、各グリーンセンターでも常時販売されています（※商品によっては取り扱っていない店舗もございます）。

## 安心して暮らせる地域づくりを

### 虹の会総会

助け合い組織虹の会は4月24日、小牧コミュニティセンターで第17回総会を開きました。

同会は少子高齢化社会に対応するため、組合員とその家族、地域住民が互いに力を合わせ、助け合い活動を通じて安心して暮らせる地域づくりを目指しています。今年度はミニデイサービスの実施、会員交流会の開催、JAあいち助け合い組織連絡協議会への参加などを計画しています。

総会後、株式会社オズワールドの西島直樹さんを講師に招き、「脳若講座」と題して記念講演を行いました。

# とれたてNEWS

JA尾張中央に関する最新ニュースをお届けします。

## 人々が集う新たな支店へ

### 坂下支店起工式

坂下支店・明知支店の再編統合に伴う新築移転工事の起工式を春日井市神屋町の新支店予定地で4月13日に執り行いました。長谷川浩敏組合長をはじめ関係者60人が参加し、苅初めの儀などの神事を行い工事の安全を祈願しました。令和元年10月15日にオープンを予定しています。

敷地面積4014.80平方㍍・延床面積854.61平方㍍の鉄骨平屋建で、金融・共済の事務所のほか貸金庫、60人程度収用できる多目的室、別棟で料理教室も設けます。

新たな坂下支店は「地域の人々を惹きつけ、人々が集う魅力的な支店」をコンセプトに着々と準備が進められています。



## 農業の醍醐味で健康と生きがいを

### アグリ講座開講

農業振興部営農指導課は、本店で4月11日に「アグリ講座in春日井」、12日にアグリ道場「小牧パワーアップ講座」を開講しました。「農業を通じて健康管理と生きがいづくり」をテーマとして、年間1,000円の参加料で野菜・果樹・花卉などの、土づくりから栽培・管理までを学びます。

受講者数は平成29年から右肩上がりで、今年度はアグリ講座は60人、アグリ道場は46人が受講します。



## ポイントを有効活用してお買い物

### 春のふれあいフェア

小牧西部営農生活センターで4月12・13日、「春のふれあいフェア」を開きました。

「ポイントカードのポイントを貯めてポイントを交換する機会がない」という組合員の声をもとに平成29年から開催し、4回目を迎えます。今回新たに「野菜詰め放題」と地元農家の協力を得て「軽トラ市」を企画し、会場を盛り上げました。

来場者は「ポイント活用できるフェアが、春と秋に定期的に開催されるようになったので毎回楽しみにしている。今回は地元農家さんがその日に収穫した野菜も販売されていたので、新鮮な野菜が買えて満足している」と笑顔で話しました。

# Flowers ~女性部の活動報告~

春日井地区



総会 4月11日(木)

春日井市東野町のグリーンパレス  
春日井で総会を開き部員85人が出席しました。

総会終了後、春日井市教育委員会  
文化財課の銅坂有紗さんを講師に招き、「古墳時代の春日井 味美 二子山古墳を中心に」と題した記念講演を行いました。

高藏寺地区



総会 4月19日(金)

高藏寺支店で総会を開き部員107人が出席し、伊藤太春日井市長も激励に訪れました。

総会終了後、株式会社明治中部支社業務部コミュニケーション課の河津祐子さんを講師に招き、『カラダは食べたものからできている』と題した記念講演を行いました。

小牧地区



小牧山あつまーれ 4月26日(金)

小牧市堀の内の小牧山広場で第17回「小牧山あつまーれ」を開きました。

雨上がりの青空の下で弁当を食べた後、民踊やフォークダンスで身体を動かして親睦を深めました。

今月の 素敵な女性



やまもと さわこ  
小牧地区 部長 山本 さわ子さん

女性部歴 約40年  
趣味 民踊・ガーデニング



はせがわ ゆめ  
長谷川 夢ちゃん(7) 愛ちゃん(4) 鈴ちゃん(3)

小牧市下小針天神(北里支店管内)

はせがわ たかし  
長谷川 宗さん、江里奈さんの三姉妹  
えりな  
組合員 長谷川 アキ子さん



これからも  
二人三脚

長い間一緒に過ごしてきたからこそ  
お互いを尊重しあう

同じ職場で出会われ、結婚されて約50年になる加藤さんご夫妻。中学1年生と小学5年生のお孫さんから学校生活の楽しい出来事を聞くことが日課です。

義昭さんの朝は喫茶店へモーニング、夜は1日のご褒美にご近所の飲食店へウォーキングを兼ねてお出かけ。弘子さんは朝早く起き、お庭の手入れから1日が始まります。お友達と一緒に食事へ行き、お孫さんたちの話をしながら交流することをとても楽しみにしています。

長い夫婦生活の中で、メリハリをもってお互いの時間を大切にすることが、仲良しの秘訣です。玄関先にいる2羽の小鳥が、加藤さん夫婦を表したように明るく、元気に迎えてくれました。



かとう よしあき  
加藤 義昭さん(77) 弘子さん(72)  
春日井市下津町(上条支店管内)

# わが家の アイドル

お茶目×パワフル三姉妹♡

ひいおばあちゃんが作る“具材ごろごろカレー”が大好物の仲良し三姉妹。小学2年生の夢ちゃんはからだを動かすことが得意で、体育の授業が大好きです。愛ちゃんは幼稚園でお友だちとお母さんごっこをしたり、お絵かきにはまっています。鈴ちゃんはお姉ちゃん2人の姿を見ながらのびのび成長しています。

ご家族は「これからも毎日かわいい笑顔を見せてね。成長が楽しみです！」と温かく見守られています。

こちらのページは著作権の都合により、  
非表示とさせていただいております。

# 家庭果樹を楽しもう！



## 2 新梢管理の方法

る新梢は除去して、棚下を明るくします。

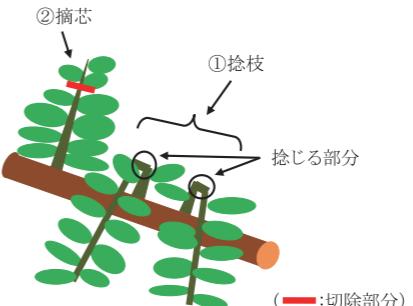
**落葉果樹の摘果と新梢管理及びウメの収穫について**

**1 落葉果樹の摘果**  
毎年大玉で品質の良い果実を収穫するには、摘果をして着果制限します。

図1 カキ(富有)の摘果程度(基準)



図2 新梢管理の方法



①捻枝: 新梢を捻じて日焼け防止と翌年の結果枝として利用する。  
②摘心: 新梢の先端部分を除去して新梢の充実を図り過繁茂を防ぐ。

図3 夏季せん定の方法(例)

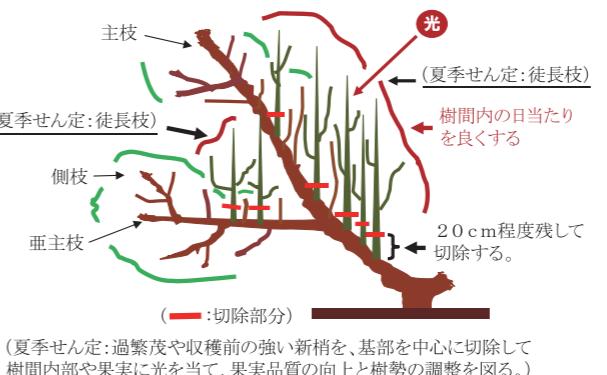
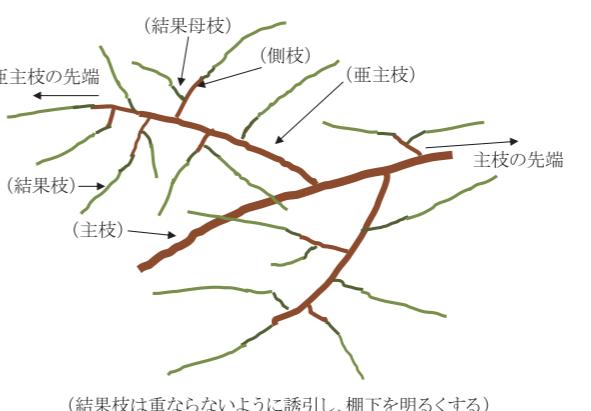


図4 ブドウ・キウイフルーツの新梢管理(例)



カキは、図1の様におこないます。リンゴは、品種にもよりますが、4～5頂芽に1果程度残すようにします。ナシも品種によりますが、3果そうに1果程度します。摘果する果実は、小玉果・変形果・障害果・病害虫被害果です。リンゴとナシは、果梗が太く長いのを残します。

図2・3・4のように捻枝、摘芯、総枝・摘芯は5月下旬から6月上旬の新梢が軟らかい時期にあります。夏季せん定は、モモ・スモモは収穫前に、ウメは収穫後に、カキ・リンゴ・ナシは6月から7月にあります。ブドウとキウイフルーツは、狭い所で栽培していると、棚下が暗くなってしまいます。6月に結果枝を重ならないように誘引し、重な

## 3 ウメの収穫時期

① 青ウメ用(梅酒・カリカリ漬け)  
果皮に青味があり表面に光沢がある6月上旬です。風味を楽しむために少し硬めで収穫します。

② 漬けウメ用  
果皮の緑色が退色し黄味が出た6月中下旬です。果肉に弾力が出たところに収穫すると、食べやすくなる漬けウメとなります。

こちらのページは著作権の都合により、非表示とさせていただいております。



## トウモロコシのポタージュ

Recipe 2人分

トウモロコシ	500g (2~3本)
玉ねぎ	1個
牛乳	400cc
パセリ	少々
水	100cc
生クリーム	少々
バター	20g

Cooking

- トウモロコシを芯から取る
- 玉ねぎは薄切りにし、鍋を熱して中火で焦がさないようじっくり炒める
- 玉ねぎが炒まったらとうもろこしを入れ、トウモロコシが濃い色になるまで炒める
- 水を100cc入れ、沸騰したら固体スープを入れ、溶けたら火を止める
- 牛乳を加え、2.3回に分けてミキサーにかける
- 鍋に戻し、塩で調味して完成

ワンポイントアドバイス /

### トウモロコシの粒の取り方



## 野菜のオーブン焼きオムレツ

Recipe 2人分

ズッキーニ	1本	オリーブオイル	適量
ナス	1本	塩こしょう	少々
玉ねぎ	1/2個	バター	
トマト	1個	(耐熱皿に塗る用)	適量
卵	5個	ケチャップ	適量
ニンニク	一片	パセリ	少々

Cooking

- ズッキーニ・ナス・玉ねぎを薄切りにする
- トマトを湯剥きして、種を取ってざく切りにする
- フライパンにオリーブオイルでニンニクの香りを出し、①を炒める
- トマトを加え、塩こしょうをふり弱火で5分炒める
- 卵を混ぜ、③④を卵に入れる
- バターを塗っておいた耐熱皿に⑤を流し入れる
- オーブンを200°Cに予熱しておき、20分焼く

POINT

△ 溶いた卵に炒めた野菜を投入する

✗ 野菜を炒めたフライパンに卵を入れない！



# 旬を召しませ



## アスパラベーコンピザ

Recipe 2人分

ピザ生地	200g
強力粉	50g
薄力粉	20g
砂糖	5g
ドライイースト	145cc~150cc
水	オーレブオイル 20cc
アスパラガス	3本
玉ねぎ	1/2個
ベーコン	100g
チーズ	適量

Cooking

- アスパラガス、玉ねぎをお好みの大きさに切る
- ピザ生地の材料を混ぜ合わせて練り、30分~60分ねかせる
- 生地を3等分に分けて円を作る
- オーブンを200°Cに予熱しておく
- 生地の上の具材をのせ、10分焼く

POINT

アルデンテ蒸しておくと、焼き上がりもみずみずしさが保たれます！

「アルデンテ蒸し」はふれあい4月号P17をチェック

POINT

火が通るのに時間がかかる野菜を上にのせます

## JAからのお知らせ

### JA愛知厚生連からのお知らせ

#### 看護学校の見学に来ませんか

厚生連では3つの看護専門学校を運営し、本会の看護師として地域医療に貢献できる人材を養成しています。

- ①オープンキャンパス、学校見学説明会を実施します。



【3学校からのおじらせ】  
①オープンキャンパス、学校見学説明会を実施します。  
②各学校ホームページから募集要項等の資料請求ができます。

連絡先	オープンキャンパス 在校生の声を聴けるチャンスです!	学校説明会
●更生看護専門学校 ☎0566-76-3420 担当部署名:入試係 〒446-0026 安城市安城町東広畔47番1 <a href="http://www.jaikosei.or.jp/kouseikansen/">http://www.jaikosei.or.jp/kouseikansen/</a>	令和元年 7月30日(火) 8月17日(土) 8月22日(木) am/pm二部制 8/17はamのみ 申込期間:6月1日(土)~定員となり次第受付終了。	令和元年 7月30日(火) 8月17日(土) 8月22日(木) am/pm二部制 8/17はamのみ 申込期間:6月1日(土)~定員となり次第受付終了
●愛北看護専門学校 ☎0587-51-3350 担当部署名:入試担当者 〒483-8086 江南市高屋町大松原137番地7 <a href="http://www.jaikosei.or.jp/aihokukansen/">http://www.jaikosei.or.jp/aihokukansen/</a>	令和元年 7月29日(月)pm 7月30日(火)pm 7月31日(水)am ※定員各日80名程度(予約制) 先着順	令和元年 7月17日(水) 7月30日(火) 8月5日(月) 8月17日(土) ※いずれも午前中に開催。 定員なし、個別対応あり
●加茂看護専門学校 ☎0565-43-5101 担当部署名:入試係 〒470-0343 豊田市浄水町伊保原654-1 <a href="http://www.kamokansen.jaikosei.or.jp/">http://www.kamokansen.jaikosei.or.jp/</a>	令和元年 7月20日(土) 8月22日(木) am/pm二部制 予約制先着順	※個別対応あり

- お問い合わせ先 ●JA愛知厚生連本部 看護課 TEL 0561-56-0010  
看護部ホームページ URL : <http://www.jaikosei.or.jp/kango/>
- 申込方法 ●オープンキャンパスは各学校とも予約制となっており、定員になり次第申し込みを締め切ります。  
●各学校のホームページからお早目にお申し込みください。

## J A 尾張中央は地元の農業を応援します サマーキャンペーン ピーちゃん・グーちゃん定期

期間 令和元年6月10日(月)～令和元年7月31日(水)

期間中、スーパー定期貯金(期間1年 自動継続)を10万円以上1,000万円未満 新規ご契約の個人、または法人組合員の方(書換契約の場合、増額30万円以上にて特別金利を適用させていただきます。)

### 特別金利

スーパー定期(期間1年)

最大 年 **0.15%**  
(税引後 年0.119%)

内訳

基本金利  
<期間1年>

年 **0.12%** (税引後 年0.095%)

組合員と同居のご家族、新規ご加入の組合員と同居のご家族または法人組合員のいずれかの方で当JA発行のJAカードをお持ちの方(期間中に新規お申し込みの方も含みます。)※JAカードは、当JA発行のクレジットカードです。

特別  
金利奨励

年 **0.03%**

### サマーキャンペーンについて

さらに**30万円以上**新規ご契約および増額書換の方はWチャンス!!



お預け入れ条件

●新規自動継続スーパー定期貯金現金10万円以上1,000万円未満(期間1年)お預け入れの個人または法人組合員の方。●増額30万円未満の書き換えは金利奨励の対象となりません。●本キャンペーンの金利は初回お預け入れの満期日まで適用となります。自動継続後は、店頭金利でご継続となります。●お利息には復興特別所得税が適用され、個人の方は20.315%(国税15.315%・地方税5%)の分離課税、法人の方は総合課税扱いとなります。●中途解約時は所定の利率を適用します。●本商品は、貯金保険制度の対象商品です。●店頭に説明書をご用意しております。

※本商品は金利環境等の変化により、期間中であっても商品内容を変更したり、取扱いを中止することがあります。

## 同時開催 ATM定期貯金キャンペーン

今ならATMもおトクです!

期間 令和元年6月10日(月)～令和元年7月31日(水)

愛知県下のJAバンクATMでJA発行の「総合口座通帳」

または「定期貯金通帳」にてスーパー定期貯金(期間1年/自動継続)をご新規でお預け入れいただくと

年 **0.12%** でお預かりいたします。

(税引後年0.095%) ※粗品や景品のプレゼントはございません。

- 開催日時 令和元年6月20日(木)13時30分(受付開始 13時)
- 開催場所 春日井市東部市民センター ホール(春日井市中央台二丁目2番地の1)  
TEL 0568-92-8511  
駐車場 約220台
- 当日の予定 13時00分～13時30分 出荷者大会受付  
13時30分～14時00分 出荷者大会  
14時20分～15時30分 研修
- 当日の持物 出荷会員帽子・筆記用具
- その他 粗品をご用意してお待ちしております。

交通のご案内

JR中央本線「高蔵寺駅」(4・5番のりば)より、名鉄バス又はあとふるライナーへ乗車。「高森台」下車、徒歩4分。

お問い合わせ先 ファーマーズマーケット「ぐうびいひろば」  
TEL 0568-51-2882 FAX 0568-51-2731

### ファーマーズマーケット ぐうびいひろば 出荷者大会の開催について

ファーマーズマーケットぐうびいひろば  
出荷会員の皆さま方、多数のご出席をよろしくお願いします。

### ぐうびいひろば出荷会員の皆さんへ

### ウキ・ウキ・ポイント交換会開催

ポイント残高を確認して交換会に参加しましょう!  
お申し込み、お問い合わせはお近くの本支店へ。



#### 7月の交換商品

劇団四季「パリのアメリカ人」

- 受付期間: 令和元年7月1日(月)～31日(水)
- 日 程: 令和元年9月21日(土)  
午後1時開演
- 場 所: 名古屋四季劇場
- 座 席 数: 120席
- 交換ポイント数: 11,880pt



#### 8月の交換商品

御園座「細川たかし 特別公演」

- 受付期間: 令和元年8月1日(木)～30日(金)
- 日 程: 令和元年11月19日(火)  
午前11時開演
- 場 所: 御園座
- 座 席 数: 150席
- 交換ポイント数: 15,000pt

(ご注意)

※上記内容は予定であり予告なく変更する可能性があります。  
※ご来店の際はポイントカードをお持ち下さい。  
※先着順で、満席になり次第受付終了となります。



